

令和2年1月6日付【水道産業新聞】
＜水システムを通して地域・都市を豊かに＞

水システムを通して地域・都市を豊かに

全国上下水道コンサルタント協会専務理事 尾崎 正明



品確法が昨年6月に改正され、災害時の緊急対応の充実強化、働き方改革への対応、生産性向上への取り組み、調査・設計の品質確保などが取り上げられました。特に、公共工事に関する調査等が広く品確法の対象として位置付けられたことから、その認識に立って、協会活動に取り組むことが重要になると考えています。

水コン協では、昨年5月に第二期中期行動計画（2019—2021）を策定し、「10の主要行動」を会員企業と共有することとしました。その第一として、上下水道インフラ・水環境システムを通して、多種多様な地域の課題・社会の課題の解決に向けて、地域・都市・社会の創造を支援することを掲げています。地域・都市に応じた水の最適なシステムを提示することで、リスクの少ない豊かな社会の実現に貢献できると考えています。